

関西大学経済・政治研究所 第205回産業セミナー

聴講自由

【開講の挨拶】

大阪（関西）の社会労働運動は、様々な争点や要求をめぐって展開されてきた。現在の政治・経済的状况や新たな社会運動の展開を見る際には、歴史から現在を照射し、社会・経済・政治・法律（裁判）・教育等の各分野で検討する必要がある。それ故、過去・現在・未来という時間軸を考慮に入れながら、国家・企業と個人を媒介する運動のあり方を考えることが求められる。今回は、「歴史」と「企業」という2つのテーマで報告する。

＜大阪の社会労働運動と政治経済研究班 主幹 高作正博＞

日時：平成26年6月18日(水)13:00～16:10
会場：千里山キャンパス
尚文館1階マルチメディアAV大教室

【テーマと報告者】

「三池炭鉱の記憶と大阪」

－『むかし炭鉱、いま原発 三池炭鉱炭じん爆発50年展』を振り返って－
大阪の社会労働運動と政治経済研究班委嘱研究員 谷合佳代子
大阪産業労働資料館館長

「近代日本紡績業と労働者」

大阪の社会労働運動と政治経済研究班研究員 橋口 勝利
政策創造学部准教授

- ◆ 対象者 経営者、企業・行政関係者、社会人
- ◆ 聴講自由 参加ご希望の方は、当日会場にお越しください。（定員200名）
- ◆ 連絡先 〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号
関西大学研究所事務グループ TEL (06) 6368-1179 / FAX (06) 6339-7721
<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/>

主催 関西大学経済・政治研究所
後援 大阪商工会議所
大阪市工業会連合会
大阪市産業経営協会
株式会社りそな銀行



関西大学

